

芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 91

15年ほど前ですが、一時期、津軽三味線に熱中したことがあります。オートバイで津軽を旅したときに、弘前の郷土料理店で津軽三味線の生演奏を聴いたのがきっかけでした。それまでもラジオやテレビ、CDなどで耳にしたことはありましたが、生演奏をちゃんと聴いたのはそれが初めてでした。その迫力もさることながら、小さな音から大きな音までダイナミックレンジの広さに圧倒されました。知人を介して日本でも屈指の津軽三味線奏者を紹介していただき、ますますハマってしまいました。その津軽三味線奏者は何を隠そう、松田隆行さんです。

津軽三味線の歴史をひもとくと、生まれたのは明治初頭だそうです。江戸時代からあると思いきや、ちょっと意外でした。

脱線しますが、津軽三味線の歴史は、フラメンコギターのそれとずいぶん重なります。フラメンコギターも100数十年の歴史です。フラメンコを始めたのは、国籍を持たないジプシーでした。ジプシーは蔑まれ、虐げられてきた民です。一方、津軽三味線の創始者たちもボサマと呼ばれ、虐げられた人々でした。

そして、津軽三味線もフラメンコギターも「歌」の伴奏でしたが、しだいに独奏楽器として発展していきます。音作りやリズムにも似たところがあるのですが、その話は別の機会にしましょう。

津軽三味線は、民謡の世界から歌謡界のスターになった三橋美智也によって昭和40年代に一躍脚光を浴び、高橋竹山、白川軍八郎、木田林松栄といった名人の活躍のおかげで芸術音楽として広まっています。今日では吉田兄弟、木乃下真市（木下伸市）、上妻宏光といったジャンルを超えた津軽三味線奏者もよく知られています。

松田隆行さんは「津軽三味線は民謡の伴奏」という基本を大切にしています。松田さん自身、民謡歌手でもあります。歌って弾ける数少ない、本物の津軽三味線奏者と言っていいでしょう。私に津軽三味線の真の魅力を教えてくれた松田隆行さんのライブを4月29日（土・祝）に石神の丘美術館ギャラリーホールで開催します。詳しくは美術館からのお知らせ（チラシなど）をご覧ください。

石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2017.4 Vol.169

平成 29 年 4 月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>



《春雪》2009年 油彩・キャンバス 162×162cm

風を追いかけてー
重石
晃子
展

Koko Omoishi

2017年

4月22日[土]～6月4日[日]

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：毎週月曜日 *ただし5月1日(月)は開館します

観覧料金：一般500円/大・高生300円/中学生以下無料

岩手町立 石神の丘美術館

重石 晃子 展

風を追いかけて—

Koko Omoisii

岩手にゆかりある近現代美術家を個展形式で紹介する「北の作家シリーズ」の一環として盛岡市在住の画家・重石晃子(おもいし こうこ)の作品を紹介します。

1934年、盛岡市に生まれた重石は、中学生のときに深沢省三・紅子(ふかざわ しょうぞう・こうこ)夫妻に師事し画家への道を歩みはじめます。

これまでに一水会展や女流画家協会展に出品し数々の受賞を重ねてきました。

この展覧会では、1970年代からの油彩風景画と共に画家の言葉を展示しその画業をたどります。

開館時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日 ※5月1日(月)は開館
観覧料金:一般500円/大・高生300円
中学生以下無料

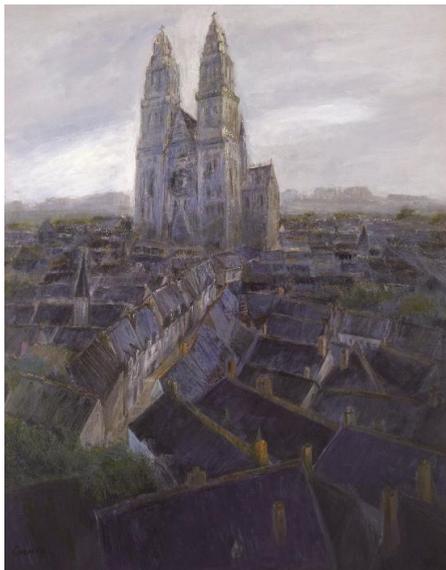
■ 対談 ■

重石 晃子(画家) × 斎藤 純(当館芸術監督)
4月22日(土) 13:30~ / 美術館ホール

*聴講無料ですが観覧券が必要です



《冬日の森》 2001年 油彩・キャンバス



《大聖堂へ向う》 1999年 油彩・キャンバス



《湖水の音》 2016年 油彩・キャンバス

石神の丘美術館 観桜会コンサート

津軽三味線 松田隆行LIVE

唄
松倉雪絵 (第五十五代青森県民謡五座)

手踊り
佐々木由美子 (第三十三代青森県手踊り名人位)

2017年 4/29 (土・祝)

午後2時開演 (1時間30分程度)
会場 / 石神の丘美術館ホール

三味線唄
松田隆行

入場無料

- ◆当日午前11時より、美術館受付にて整理券(着席用50枚/お一人2枚まで)を配布します / 整理券をお持ちでない方は立見となります
- ◆混雑状況によっては入場を制限させていただきます場合がございます

美術館隣接 道の駅 石神の丘 / レストラン石神の丘情報
道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600 / レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

営業時間のお知らせ

4月からの道の駅「石神の丘」各施設の営業時間をお知らせいたします。

- 産直施設 / 9:00~18:30
- レストラン / 10:30~19:00
(ラストオーダーは 18:30)
- 茶屋っこ / 9:30~16:30
(定休日:毎週木曜日)



家庭菜園ふれあい市

5/13(土)・14(日)
10:00~15:00

道の駅石神の丘イベント広場

※都合により日程が変更になる場合がございます

〜いわて地産地消ニッ星レストラン〜
レストラン石神の丘

- 団体様向けパーティメニュー
- 会席・法事膳
- 季節のコース料理 etc.

ご予約承ります
TEL.0195-61-1602 (直通)
お気軽にご相談ください

